

行事等結果報告

社会教育委員の会議
令和2年10月22日
地域学習支援課

1 行事名	令和2年度 非核平和学習事業 「小・中学生広島平和学習」、「原爆写真パネル等展示」、 「被爆体験者の講演」
2 開催年月日等	1 広島平和学習 【中止】 2 パネル等展示 8月11日(火)～16日(日) 3 被爆体験者の講演 【中止】
3 会場	2 パネル等展示：中央公民館ギャラリー
4 内容	1 小・中学生広島平和学習【中止】 本事業の主となる広島平和記念式典に参列できないため中止とした。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、式典に参列できる自治体枠は対象外となった。 2 原爆写真パネル等展示(11回目) 中央公民館ギャラリーにて、広島平和記念資料館から資料を借り受け展示、上映を実施した。 ・「ヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスター」及び「子どもたちの平和ポスター」を展示。 ・広島市立基町高等学校の生徒と被爆体験証言者との共同制作による「原爆の絵」をギャラリー外の廊下側に展示。 ・記録映画「ヒロシマ・原爆の記録」、「ヒロシマ・母たちの祈り」、アニメ「夏服の少女たち」、「はとよひろしまの空を」、「太陽をなくした日」を上映。 ・被爆体験者の講演を中止したため、過去の講演を記録したDVDを上映。 3 被爆体験者の講演【中止】 講師が高齢であり、新型コロナウイルス感染防止の観点から依頼することが難しいため、また多数の参加者が見込まれ三密を避けることが難しいため中止とした。
5 主催	小平市教育委員会
6 参加者数	2 パネル等展示 227名(大人男110、女82 子ども男23、女12) DVD 83回上映
7 特記事項	
備考	

行事等開催予定

社会教育委員の会議
令和2年10月22日
地域学習支援課

1 行事名	令和3年成人式
2 開催年月日等	令和3年1月11日（月・祝）
3 会場	ルネこだいら 大ホール
4 内容	<p>目的：おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます。 対象新成人：平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれ</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年行っている実施方法を変更して実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午前と午後の2部制で開催（令和2年から約1時間短縮、各部とも同一内容） 【午前の部】10時30分～11時30分 【午後の部】13時30分～14時30分 ※午前と午後の間座席等の消毒作業を行う予定 ・会場であるルネこだいら大ホールの利用可能人数は、現在614名（定員1,229席の50%）、2部に分けて開催することにより、大ホールの利用可能人数に近い参加見込者数となる。 ・式典の時間的制約及び会場の利用人数制限から、主催者として市長、教育長のみの参加とし、来賓の招待は行わないが、市議会を代表して市議会議長のみ招待する。 ・式典内容、感染拡大防止策の詳細については、現在、成人式実行委員会で検討中であるが、会場に来ることができない方に対して、平成23年より実行委員会で実施している式典のライブ配信については、継続する予定。
5 主催	共催：小平市、小平市教育委員会 企画・運営：成人式実行委員会
6 参加者数 （前年実績）	<p>対象者（令和元年11月22日現在） 男性：1,236人 女性：1,178人 合計：2,414人 参加者合計：1,257人 天候：晴れ 出席率：52.1% 男性：535人 出席率：43.3% 女性：722人 出席率：61.3% ※新成人数 東京都：11万9千人 全国：122万人</p>
7 特記事項	9月中旬に対象者へ開催方法の変更通知を郵送するとともに、市報9月20日号、市ホームページにて周知
備考	今後の社会情勢、感染拡大状況によっては、中止も含め対応を見直す。

行事等開催予定

社会教育委員の会議
令和2年10月22日
地域学習支援課

1 行 事 名	令和2年度青少年健全育成講演会
2 開催年月日等	令和2年11月11日(水) 午後2時30分～4時(予定)
3 会 場	中央公民館 ホール
4 内 容	<p>「ウェブ会議アプリ入門講座」 講師：佐藤 清美 氏 小平市民活動ネットワーク</p> <p>現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、様々な活動において、感染予防対策(マスク・消毒薬の用意、身体的距離への配慮、こまめな換気の実施など密閉・密集・密接の防止、必要に応じて運営の効率化による短時間開催などの工夫)を講じた上での開催が求められているが、必要に応じて、新しい生活様式のもとで、より多くの方が参加しやすくなるような手法の工夫として、ウェブ会議アプリの活用が注目されている。</p> <p>そこで、ウェブ会議アプリを活用しての会議やイベントなどの開催に向け、ウェブ会議アプリの基礎知識を身に付けるための講座を開催する。</p>
5 主 催	小平市教育委員会
6 参加者数 (前年実績)	<p>(21人)</p> <p>① 小平市青少年対策地区委員会関係者 10人 ② 学校支援・放課後子ども教室関係者 3人 ③ 一般 8人</p>
7 特記事項	講座は、青少年対策地区委員会代表者協議会研修と兼ねて行う。また、地域教育及び放課後子ども教室のコーディネーター等の研修としても位置付ける。
備考	

行事等開催予定

社会教育委員の会議
令和2年10月22日
中央公民館

1 行 事 名	中央公民館主催イベント
2 開催年月日等	<p>① 東京オリンピック・パラリンピック気運醸成イベント 池谷幸雄の親子体操教室 10月31日(土) 午後2時～3時30分</p> <p>② 親子で楽しむ音楽会(仮) 箏とピアノのコンサート 12月5日(土) 午前11時～正午</p> <p>③ タイムリー講演会 プログラミング教育はなぜ必修化されたのか? 12月12日(土) 午後1時45分～3時45分</p>
3 会 場	①小平元気村おがわ東屋内広場 ②及び③中央公民館ホール
4 内 容	<p>①オリンピックの池谷幸雄さんと一緒に運動をしながら、体を動かすことの大切さ等を学び、子どもたちが将来の夢を抱くことのきっかけ作りとなる機会を提供する。</p> <p>②子どもたちの大好きな曲や聞いたことのあるクラシック曲を箏とピアノで演奏し、親子が一緒に気兼ねなく鑑賞でき、楽しいひとときを提供する機会を提供する。</p> <p>③コンピューターを理解し活用していく力を身につけなければならない今の子どもたちにとって、今年度から必修化されたプログラミング教育の必要性について、教育現場の現状や今後の課題を交えて考える機会を提供する。</p>
5 主 催	中央公民館
6 特 記 事 項	
備考：	